稲沢市

令和８年度新型コロナウイルス予防接種（説明書）



※以下に該当する方は、稲沢市の補助は使えません。

①接種日時点で稲沢市に住民票がない方

②令和8年10月15日以降に稲沢市の補助を利用して新型コロナワクチンを接種した方

１．新型コロナウイルスとは

新型コロナウイルスは、咳やくしゃみ、会話中の飛沫でウイルスが空気中に広がり、それを吸いこむことによって感染します。典型的な症状は、疲労感・倦怠感、関節痛、筋肉痛、咳、喀痰などです。乳幼児や基礎疾患のあるかたは重症化のリスクがあり、高齢者のかたの重症化率、致死率は高くなっています。

２．新型コロナウイルスの予防

①予防接種を受けましょう。

ワクチンを接種して免疫がつくまでには１～２週間程度かかり、免疫がついても発症を予防する効果は１００％ではありません。また、時間が経過すると発症予防効果は低下することが知られており、こうした効果の持続期間についても留意する必要があります。

②日常生活では、次のとおり注意しましょう。

・栄養と休養を十分に取りましょう。
・人ごみは、避けましょう。
・適度な温度と湿度を保ちましょう。
・外出後の手洗いとうがいをしっかりしましょう。
・マスクを着用しましょう。

３．新型コロナウイルス予防接種の副反応

接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。各ワクチンの副反応等は、ワクチンの添付文書をご確認ください。

４．接種の同意について

本人が接種を希望する場合のみに予防接種を行います。ただし、麻痺等があり、同意書に署名できない場合や、認知症で正確な意思確認が難しい場合等は、家族やかかりつけ医によって、特に慎重にご本人の接種意思の有無の確認を含

め、接種適応を決める必要があります。
本人の意思確認ができなかった場合は、家族が希望しても接種はできません。

５．予防接種を受ける前に

（１）一般的注意

新型コロナウイルス予防接種について、気になることや分からないことがあれば、担当の医師などに質問し、十分に納得したうえで接種してください。

予診票は、接種を受ける本人もしくは家族が責任をもって記入してください。

（２）予防接種を受けることができないかた

・明らかに発熱（通常３７．５℃以上）しているかた
・重い急性疾患にかかっている方
・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症（全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状）の既往歴のあるかた
・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

（３）予防接種を受ける際に、医師とよく相談しなくてはならないかた

・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいるかた
・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
・過去に予防接種を受けて、接種後２日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出たかた
・過去にけいれんを起こしたことがあるかた
・ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがあるかた

（４）予防接種健康被害救済制度について

新型コロナウイルス予防接種による健康被害が起きた場合、厚生労働大臣が認定すると、健康被害に対する給付があります。

６．予防接種後の注意事項

①予防接種を受けた後３０分間は、急な副反応が起こることがあります。
医師（医療機関）とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
②接種後２４時間は、副反応の出現に注意しましょう。
接種後接種部位の異常反応、体調の変化が現れたら、すみやかに医師の診察を受けてください。
③接種後１時間を経過すれば、入浴は差し支えありません。
④接種後２４時間は、激しい運動や大量の飲酒を避けましょう。
⑤他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。



©稲沢市　いなッピー

稲沢市健康推進課（保健センター内）　0587-21-2300